

<b>碧南市</b>	所属議員 石川輝彦・神谷悟
------------	------------------

**産業目線**

<b>【活動項目】②企業誘致</b>		<b>【活動テーマ】新たな産業地周辺のインフラ整備促進と住宅地の確保</b>
<b>到達目標</b>		・令和元年10月に策定した都市計画マスタープランで農地から工業用地に変更することができたものの、民間主導の開発となったことにより道路や下水等のインフラ整備が遅れているため、事業化に向けて目処をつける。 ・農地から住宅地へ位置付けられた場所の開発時期の明確化を図る。
<b>前回まで 活動状況</b>		・以前より新たな工業用地を提言してきたが、令和元年度策定の都市計画マスタープランの改訂において、碧南市北部に新たな“産業地”・“住宅地”として位置付けられ、要望書や一般質問等で確認・提言をしてきた。 ・産業地における道路網計画図等を住民に公表し取り組みが進められてきた。また、「中小企業北部産業地進出促進事業補助金」や「中小企業再投資促進事業補助金」等の補助制度も新設し、進出しやすい環境も整備してきた。
<b>今回 具体的活動</b>	<p><b>◎3月議会総括質疑において確認と提言を実施</b></p> <p><b>【産業地周辺のインフラ整備】</b></p> <p>《確認事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>令和2年度においては、道路詳細設計委託や排水管詳細設計委託、農水管移設工事などを実施。</li> <li>令和3年度においては、現在進出が決まっている企業の操業にあわせ、必要となる市道雁道1号線道路改良工事や排水管整備工事を予定。</li> </ul> <p>《要望事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国道23号線までのアクセスするためには安城市榎前を通過する必要がある。現在、片側歩道しか設置がされていないため、愛知県・安城市と協議し、安心安全な道路を整備して欲しい。</li> </ul> <p><b>【住宅地の確保】</b></p> <p>《確認事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>マスタープラン改正後、山下町の住宅地は近くに活断層があるため住宅地には適さないことが判明した。今後は2号地多目的グランドの代替地の候補として検討する。</li> <li>丸山町、立山町においては、愛知県と協議を重ねているところである。</li> </ul> <p>《要望事項》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業地との兼ね合いも考慮する中で、関係事業を進めていただきたい。</li> </ul>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p>  <p>【令和3年3月5日総括質疑にて提言】</p>  <p>【整備状況（令和3年3月6日撮影）】</p>
<b>今後の活動</b>	<p>◎…予定前倒し ○…予定通り △…遅れあり</p> <p>◎ 北部産業地及び居住地の整備が遅延することがないよう、企業及び近隣住民の声を聞く中で、更なる調査研究を行い、この事業が成功するよう、引き続き市に対して提言を進める。</p>	

<b>碧南市</b>	所属議員	神谷 悟・石川輝彦
------------	------	-----------

**組合員目線**

【活動項目】 ⑥福祉・介護		【活動テーマ】 高齢者福祉の拡充（介護離職ゼロのまちづくりを目指して！）
<b>到達目標</b>	<p><b>【中長期の目標】2025年にまでに向けて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の移動手段の拡充に向け、市内循環バスの利便性の向上また、広域交通ネットワークの形成に向けて拡充を図る。</li> <li>・地域包括ケアシステムの深化及び推進を進め、地域包括支援センターの更なる充実を図る。</li> </ul> <p><b>【29期後半期達成目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の外出促進及び、居場所づくりによる健康保持に向けた施策推進を図る。</li> </ul>	
<b>前回まで</b> 活動状況	<p>《高齢者への外出支援＆居場所づくり》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内入浴施設に利用できる利用券の拡充 36回分/年 → 48回分/年に拡充（12回分の増）</li> <li>○一般質問を実施</li> <li>・終活サポート支援について質問を行う→碧南市版エンディングノートを作成。</li> <li>・コロナ禍により高齢者の運動不足・外出支援の取組みについて→自宅でも実施できる筋力トレーニング、ウォーキングの方法等を情報発信していく。</li> </ul>	
<b>今回</b> <b>具体的活動</b>	<p>《令和3年度予算編成に対する会派要望書に対する回答》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○介護施設の待機者ゼロの実現に向けての取組み 回答：西三河南部圏域では、第8期中に新たに2か所の特別養護老人ホームの開所が予定されています。また、市内の介護療養型施設が介護療院へ転換し、定員増加となっている。</li> <li>○介護施設の環境整備の充実 回答：介護ロボット導入補助については、県の補助金を活用していただきたい。 資質向上の取組み、雇用管理の改善、労働環境の改善の取組み等を進める事業所には、介護職員待遇改善加算が算定されている。</li> <li>《予算要望等で反映された主な事業》</li> <li>○認知症等個人賠償責任保険事業 ・碧南市が契約者となる個人賠償責任保険に加入することで、日常生活における偶然な事故で家族等が損害賠償責任を負った場合に保険金の支払いを受けることができる。</li> <li>○西端地区へ地域包括支援センターを設置（高齢者の居場所づくり） ・市内では4か所目となる地域包括支援センターを新設し拡充を図る。</li> </ul>	<p>【図や活動の様子が分かる写真など】</p> <p>令和3年4月開設！ 西端地区地域包括支援センター新設</p>   
今後の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎…予定前倒し</li> <li>○…予定通り</li> <li>△…遅れあり</li> </ul> <p>◎高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、保健・医療・福祉が連携して地域の高齢者を支えていく体制づくりを目指して一般質問、予算要望等で市に対して提言を進め、活動を加速させていきたい。</p>	

## (参考) 碧南市 テーマ登録背景

### (1)産業目線 産業目線①～④項目から選択

<b>碧南市取り組み項目</b>	<b>②企業誘致</b>
<b>碧南市取り組みテーマ</b>	<b>進出企業の経営と定住に対する支援の実現</b>
<b>選定理由・背景・思い</b>	<b>組織内議員の具体的取り組み内容</b>

選定理由・背景・思い

- ・北部に新たな工業用地を確保したが、コロナ禍により経済が停滞しており、進出に二の足を踏んでいる企業がある。企業が新たな工業用地に進出していただけるよう、経営面での支援施策（補助制度や減免制度等）を作る必要がある。
- ・北部工業用地は農地から変更であるため、周辺道路の渋滞解消及び交通安全の確保、農水等の改良が必要であるとともに、近隣住民への理解活動が必要である。
- ・進出した企業の従業員の確保のためにも、工業用地の造成と同時に、住宅用の土地の確保と造成を行い、U I J ターンも含めた定住施策が必要である。

組織内議員の具体的取り組み内容

- ① 新たな工業用地と住宅用地、道路等の現状と造成計画の調査と提言
- ② 進出企業に対する支援施策の調査研究と提言
- ③ U I J ターンも含めた定住政策の調査研究と提言

### (2)組合員目線 組合員目線①～⑥項目から選択

<b>碧南市取り組み項目</b>	<b>⑥福祉・介護</b>
<b>碧南市取り組みテーマ</b>	<b>高齢者福祉・障がい者福祉の拡充</b>
<b>選定理由・背景・思い</b>	<b>組織内議員の具体的取り組み内容</b>

選定理由・背景・思い

- ・超高齢化社会に向け、元気な高齢者を増やすための施策を拡充し、今後、増え続けるであろう扶助費の増加を抑える施策が必要である。
- ・高齢者の移動手段の拡充に向け、市内循環バスの利便性の向上及び広域交通ネットワークの形成に向けた施策が必要である。
- ・団塊の世代が後期高齢者となる2025年を見据えて、地域包括ケアシステムの深化及び推進のため市民相談窓口の最前線である地域包括支援センターの更なる充実が必要である。

組織内議員の具体的取り組み内容

- ① 高齢者の外出促進による健康保持に向けた施策を提言
- ② 高齢者、障がい者等の交通弱者の利便を図るための施策を提言
- ③ 各地区毎に地域包括支援センターを設置し、身近な場所で見守り体制の強化を提言